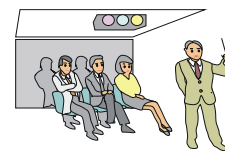




第20回 JNB セミナー

開催報告



<はじめに >

2013年アベノミクスの三本の矢の「成長戦略」（日本再興戦略）で、国際競争力強化法が改正（2014年1月）され、少子高齢化が加速する中、日本経済イノベーションの実験場としての国家戦略特区が6カ所認定されました。さらに2015年6月末の閣議決定で、「人口減少に対応するための生産性向上による成長戦略」が明記に打ち出されました。

イノベーションによる「自立した地域づくり」というJNBの考え方が実行に移される段階に来ています。地域、特に首長の地域に対する戦略と長期的な経営力が問われる時代になりました。

新事業の創出と人づくりの両面で地域の活性化に貢献し、2015年にNBC発足30周年、JNB発足10周年を迎えました。JNB会員一同、団塊世代の方々が後期高齢者となる2025年を見通し、何をどのようにかかわるべきかを考える1年間としたい。

第20回（平成28年度第3回）

テーマ：大学のイノベーションを牽引する東京大学と地方大学

- ◆日 時 平成28年9月23日（金） 12:00～14:00
- ◆会 場 JNB会議室
- ◆参加者 20名（全国NBC会員、日本ベンチャー学会員 等）
- ◆講 師 各務 茂夫 氏
 東京大学 教授 産学協創推進本部 イノベーション推進部長
- 丹生 晃隆 氏
 宮崎大学 地域資源創成学部 准教授
- （ファシリテーター）松田 修一 氏
 公益社団法人 日本ニュービジネス協議会連合会 副会長

東京大学 各務教授からは、東京大学発のベンチャー育成とイノベーションエコシステムの構築について、また、地域活性化、地域イノベーション拠点として大学に関わった事例をお話し頂く。イノベーション創出の担い手としての大学の役割、重要性を説かれた。

宮崎大学 丹生准教授からは、宮崎大学や他大学で関わられた産学官連携の事例や、地方大学における人材育成の動向、宮崎大学で取り組んでいる人材育成について等をご紹介頂く。地域系学部へは地元産業界や官からのニーズや期待も大きくあり、実践型教育が必要とのことである。

お二人の講演後、参加者も交えての活発な議論が交わされた。

セミナーの様子



各務 茂夫 氏



丹生 晃隆 氏



松田 JNB副会長

